

新年早々”引き締めて！” ～ 緊急安全大会 in 武雄 ～

武雄河川事務所 最近の話題

九州地方整備局管内で例年1～2件程度の発生となっている死亡事故が、平成27年度は、既に3件も発生している危機的状況であり、死亡事故撲滅のため、元請けのみではなく作業員一人一人の安全意識の向上と徹底、現場状況に即した安全対策の実施を図ることを目的に、年明け早々の平成28年1月5日（火）に「緊急安全大会」を武雄河川事務所で開催しました。同大会には、工事請負者約20社及び事務所職員を含め、総勢約50名が参加しました。



岡下事務所長の挨拶



緊急大会
への
参加者



石橋副所長による
「死亡事故事例」の紹介及び
「死亡災害防止緊急対策」の依頼

編集後記：今年度3回目の安全大会！工事事故及び労働災害、“ゼロ”への再確認を！

近年の事故の傾向として元請けの安全対策に不備がない状況でも、作業員の不安全行動に起因する事故が多くなっており、「安全教育等の形骸化・マンネリ化による作業員の安全への意識の低下」が懸念されていることから、今回の「緊急安全大会」では、これから最盛期を迎え、例年工事事故が増加傾向となる年度末期に先立ち、各工事現場において、「作業員一人一人における安全意識の向上・徹底」に主眼をおき、「現場での不安全行動の徹底排除」を目的に事故事例の紹介や一人KY活動の推奨等を実施しました。

今後とも**事故及び労働災害の“ゼロ”**を目指し、受発注者一体となった安全対策を実施したいと思えます。なお、年末における緊急の呼びかけにもかかわらず、本大会に**参加及び準備・運営等にご尽力を頂きました皆様には心よりお礼を申し上げます。**

事務局責任者談